

議 会 運 営 委 員 会

日 時：平成 2 1 年 5 月 1 5 日（金）

相模原市議会

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録			
平成 2 1 年 5 月 1 5 日		開 会	午前 9 時 3 0 分
		閉 会	午後 3 時 0 3 分
出席者	委員	加 藤 明 徳 古 内 明 森 繁 之 東 條 恵美子 △米 山 定 克 阿 部 善 博 中 村 昌 治 小 池 義 和 大 沢 洋 子 ○岸 浪 孝 志 藤 井 克 彦	
	議員	な し	
欠席者		な し	
説明のため の出席者		な し	
事務局 職 員		今田議会事務局長 佐藤議事調査課長 河本同課議事班担当課長 佐藤同課同班主幹 今村同課同班主幹 小宮同課同班主幹 八木同課調査班担当課長 田中庶務課長	

協 議 事 項	平成 2 1 年相模原市議会 5 月臨時会の運営について
傍 聴 者	なし
署 名	委員長 岸 浪 孝 志

午前9時30分 開会

○岸浪委員長 ただいまから議会運営委員会を開会する。

出席委員は11名で定足数に達している。

お諮りする。本日の委員会傍聴を許可することに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○岸浪委員長 異議ないので、これを許可する。

これより審査に入る。

—————◇○◇—————

平成21年相模原市議会5月臨時会の運営について

○岸浪委員長 5月臨時議会の運営について、昨日に引き続き、協議をお願いします。

まず、監査の5会派の協議の報告をしてもらった後に、総務委員会以降の各会派のポストについて報告してもらい、とりあえず、そんな順番でスタートしたいと思うが、いいか。——

では、そのような形でスタートさせてもらう。

それでは、監査委員の5会派の協議結果について、報告してもらいたい。
新政クラブ。

○中村委員 きょう、議運開催後、5会派でもう一度協議したが、進展がなかった。したがって、本日、この議運で委員長以下のポストを出した中で調整していこうということにとまってしまった。

○岸浪委員長 ほかの会派、補足することがあるか。——

それでは、総務委員会以降のポストについて出してもらいたい。
新政クラブ。

○阿部委員 総務委員会の正、民生委員会の副、建設委員会の正、文教委員会の正、基地対策特別委員会の正、水源地域対策特別委員会の副、政令指定都市に関する特別委員会の正、議運の正、以上である。

○岸浪委員長 公明党。

○加藤委員 環境経済委員会の正、産業集積特別委員会の正、政令指定都市に関する特別委員会の副、議会運営委員会の副、以上である。

○岸浪委員長 民主クラブ。

○小池委員 常任委員会はない。特別委員会で水源地域対策特別委員会の正、以上である。

○岸浪委員長 無所属クラブ。

○東條委員 民生委員会の副のみである。

○岸浪委員長 市民連合。

○森委員 環境経済委員会の副、文教委員会の副、交通問題特別委員会の副、以上である。

○岸浪委員長 共産党。

○藤井委員 総務委員会の副、交通問題特別委員会の正、基地対策特別委員会の副、以上である。

○岸浪委員長 創史会。

○古内委員 総務委員会の副、民生委員会の副、環境経済委員会の正、基地対策特別委員会の正、水源地域対策特別委員会の正、政令指定都市に関する特別委員会の副、以上である。

○岸浪委員長 無所属議員は別にして、一応、各会派から要望を出してもらった。出された部分について確認してもらいたい。間違いはないか。

――

監査委員の5会派の協議の中で、下のところを出してもらった方が……。

○東條委員 済まない、無所属クラブだが、水源地域対策特別委員会の正を入れてもらいたい。

○岸浪委員長 水源地域対策特別委員会の正、あとはないか。

○中村委員 記入ミスがあるといけないので、全体で確認してもらった方が。

○岸浪委員長 では、事務局。

○小宮議事調整課主幹 では、もう一度、確認させてもらう。

新政クラブ、総務の正、民生の副、建設の正、文教の正、基地対策の正、水源地域対策の副、政令指定都市の正、議会運営の正。

公明党、環境経済の正、産業集積の正、政令指定都市の副、議会運営の副。

民主クラブ、水源地域対策の正。

無所属クラブ、民生の副、水源地域対策の正。

相模原市民連合、環境経済の副、文教の副、交通問題の副、産業集積の副。

日本共産党、総務の副、基地対策の副、交通問題の正。

創史会、総務の副、民生の副、環境経済の正、基地対策の正、水源地域対策の正、政令指定都市の副。

以上である。

○岸浪委員長 いいか。――

それでは、これから監査委員の5会派の皆さんに、昨日に引き続き、協議してもらおう。今の段階では時間は読めないだろうから、午後1時再開ということにさせてもらいながら、もう少し時間が早まれば、その都度、時間を見計らって再開させてもらえればと思うが、いかがか。

新政クラブ。

○中村委員 監査委員のテーブルに着いている私たちはいいが、入っていない共産党と創史会が待機していなければいけないみたいな難しい部分があると思う。例えば、もし1時前に再開するとしたら、11時に再開できそうだったら11時に再開する、その連絡は10分ほど前に会派に行くとかということでルールをつくっておかないと、部屋の中でずっと待機して、私たちの話し合いを待ってもらっているのは、5会派としては恐縮してしまうので、もしそんな形がとれれば、とった方がいいと思うが、いかがか。

○岸浪委員長 共産党。

○藤井委員 心配してもらうのは大変うれしいが、待機していても一緒に協議しているつもりでいるので、大丈夫である。

○岸浪委員長 それでは、1時再開とするが、いろいろな状況の変化によって時間が早まることも含めて、早まる場合は、10分、15分前に、追って再開時間を連絡するようにしたい。

休憩する。

午前9時45分 休憩

午後1時00分 開議

○岸浪委員長 再開する。

休憩前に引き続き協議をお願いするが、監査委員のところで5会派で協議してもらっているが、その結果について報告してもらう。

新政クラブ。

○中村委員 関係する5会派で、午前中、2回にわたって協議した。しかしながら、まだ合意点に至ることができず、共産党と創史会には大変恐縮だが、関係する5会派で、引き続き、午後も協議させてもらいたい。

○岸浪委員長 関係する会派の皆さん、いいか。――

今報告にあったとおり、また時間をもらいたいということなので、引き続き、5会派の皆さんに協議をお願いしたい。時間はどれくらい必要か。

――

それでは3時再開ということで、休憩する。

午後1時01分 休憩

午後3時00分 開議

○岸浪委員長 再開する。

休憩前に引き続き、協議をお願いしたいと思うが、5会派の皆さんの協議結果について報告してもらいたい。

新政クラブ。

○中村委員 待たせて済まなかった。1時以降、5会派で、断続的に、いろいろな協議を精力的にしたが、合意に至らなかった。今までは5会派と一緒に協議をしたり、それ以外は、各会派でお互い控室を訪ねたりだったが、2会派でやったり、3会派でやったり、いろいろな形で協議して、何とか合意点を見出したいと考えているので、大変恐縮だが、引き続き時間をもらいたい。

○岸浪委員長 残り4会派の皆さんはいいか。――

合意に至らなかったということで、引き続き協議してもらうことになるが、きょうはまだ時間があるが、どうするか。

新政クラブ。

○中村委員 時間はあるが、会議のテーブルに着いていない会派の方を余り引きとめてもいけないと思うので、土日挟んで月曜の朝9時半までに、できる限りの調整を5会派でさせてもらえたらと思う。

○岸浪委員長 新政クラブからそういうふうな話が出たが、全体的なスケジュールの中で、5月20日9時半にベルを鳴らすことを想定して、本当に時間が押し迫ってくることになると思うが、今こういう状況だから、いかんともしようがないと思っている。正副委員長としては、今まで鋭意協議してもらった皆さんに敬意を表したいと思うし、あとは時間との勝負という部分もあるから、できるだけ早く合意に達するように、引き続き、格段の努力をお願いしたい。

再開について、今、9時半という話もあったが、私は気持ち的には8時半ぐらいに思っていたが……。

○藤井委員 9時半でいい。

○中村委員 この状態では、共産党の言うことに従う。

○岸浪委員長 共産党。

○藤井委員 確認だが、監査に手を挙げている5会派の協議の中で、あくまでも5会派のみで話している、そこに参加していない会派に影響のある話は出ていないという理解でいいか。

○岸浪委員長 新政クラブ。

○中村委員 関係のある副議長職の話等は若干出ることもあるが、あくまでも雑談程度のもので、基本的には、監査委員の選任について、各会派、譲歩できるかどうかを会派に持ち帰った中で調整して、再度、協議を重ねている状況である。

○岸浪委員長 いいか。――

それでは、本日の協議はこの程度にとどめ、次回の議会運営委員会は、5月18日午前9時30分から開会する。

以上で議会運営委員会を閉会する。

午後3時03分 閉会